



データボード③⑦

- ① 栃木県鹿沼市今宮町1688-1
- ② 延長約435m, 幅員13~18m(うち水路幅約5m)
- ③ 石積み水路, ホタル水路, バイパス水路(地下)
- ④ 美濃石, インターロッキングブロック
- ⑤ マスのつかみ取り, ホタル祭り, コいの放流

黒川の清流を取り入れた木島堀は、かつて周辺の貴重な農業水路であるとともに、流域住民の生活に密着し大いに利用されてきたが、生活雑排水が流れ込むようになると下水路と化し、ごみが投棄され、どぶ川となりかけていた。

しかし、近年は下水道の整備が進み、清流が取り戻されつつある。このことをきっかけに、いこいと潤いのある都市空間を形成するため、鹿沼市が堀の一部を「せせらぎ水路」として復活させた。

現在では、鹿沼市の下水終末処理場の放流水を利用して養殖したホタルを放虫しており、夏季にはホタルの飛び交う姿が見られるほどになっている。